

【2025年度9月修了希望者対象】 修士論文の提出資格・作成様式等

文学研究科

修士論文は、以下のルールに従って作成してください（従っていない場合は受理しません）。
別途、指導教員の指示がある場合は、その方法に従ってください。

※9月修了については、併せて以下のページも確認してください。

文学研究科HP [トップページ](#)>[在学生の方へ](#)>[成績・修了](#)

- ・ [文学研究科の成績に関するスケジュール](#)
- ・ [9月修了](#)

1. 提出資格

- ① 所定単位取得済あるいは取得見込であること。
- ② 「修士論文計画書」および「修士論文題目届」を提出済であること。
- ③ 所定の研究倫理教育（Waseda Moodleのオンデマンド講義「【文学研究科】研究倫理概論（閲覧用）」もしくは日本学術振興会「eL CoRE」【大学院生向け】）を受講済であること。
※研究倫理教育について、詳細はMyWasedaお知らせ「2025年度研究倫理教育プログラムの受講について」（2025年5月8日発出）をご確認ください。

2. 論文作成について

- ① 提出データは1人1データとする（図・表などを含む場合も同様）。
データ形式は「PDF」とする。ファイルサイズは、最大100MBまで受付可能。
修士論文はB 5判またはA 4判とし、図・表などを含む場合は、同一データ内に収まるように工夫すること（どのような仕上がりにするかは指導教員に相談すること）。
- ② 体裁は「1. 表紙（修士論文概要書・修士論文） 2. 本文（修士論文概要書） 3. 目次（修士論文） 4. 本文（修士論文）」の順序とする。表紙の作成については、ウェブサイトに掲載しているテンプレートが必要に応じてダウンロードし、使用すること。
目次（修士論文）・本文（修士論文概要書・修士論文）について研究科として所定の書式は設けないが、所属コースにおける定めの有無を事前にコース室に確認すること。
- ③ 修士論文概要書（日本語以外の概要書には日本語訳を必ず添付）の分量は、所属コースの定めにしたがうこと。
- ④ 論文データの題目は事前に届け出た題目届と一字一句同じであること（副題を付すことは問題ない）。

提出方法の詳細は、以下ページ掲載の「【20XX年度9月修了希望者対象】修士論文提出方法について」（6月中旬掲載予定）を確認してください。

文学研究科HP [トップページ](#)>[在学生の方へ](#)>[修士論文・博士学位申請](#)>[修士論文](#)>4. お知らせ

* 最終試験（口述試験）に合格した修士論文・修士論文概要書は、戸山図書館にデータを保存し、提出者の許諾を得た上で、閲覧・複写に供します。

* 最終試験（口述試験）に合格した全ての修士論文の題目を、文学研究科紀要に、「修士論文一覧」として掲載します。また、提出者の許諾を得た上で、氏名を掲載します。加えて、各コースのウェブサイトにも掲載することがあります（不明な点は所属コース室にお問い合わせください）。

以 上